

みんなの競輪杯 東京中日スポーツ杯争奪戦



12/20(月) 21(火) 22(水) 川崎スポーツ

レース展望

12月20日からの川崎競輪は、みんなの競輪杯 東京中日スポーツ杯争奪戦として行われるナイター開催のF2戦。今期最終戦となる選手が多く、気迫十分のレースに期待できそう。

南関東ラインの中心は渡邊雅也(静岡117期)で、予選スタートからV争いを演じるだろう。地元ホームの奥原亨(神奈川103期)や伊藤彰輝(神奈川96期)らにとっては頼もしい存在となる。差し脚シャープな佐藤清之(千葉93期)も流れひとつで勝ち切れる実力者だ。関東の注目株は山本勝利(東京117

期)で、力強い積極先行でラインをけん引。山本の頑張り次第で吉田裕全(埼玉90期)や長井妙樹(東京96期)が決め脚を發揮する場面がありそう。経験豊富な自力型矢野昌彦(栃木91期)もようやく復調してきている。北日本勢も戦力は豊富。ダッシュ力ある照井拓哉(岩手115期)に強靱な末脚が魅力の前川大輔(福島113期)の2人がレースを作ってくればチャンスは広がってきそう。

チャレンジ戦は北日本ラインの戦力がややリードしているか。佐藤康紀(青森73期)が父の佐藤啓斗(青森119期)と、菅野航基(宮

城119期)のルーキー2人は若手らしい積極的な走り方で好走しているし、猪野泰介(山形111期)や須永勝太(福島98期)らも、力強い先行力で上位に食い込む力がある。関東の主軸は小池千啓(栃木119期)で、今シリーズの優勝候補。相川巧(埼玉98期)や黒滝大翔(茨城117期)らも優出可能な実力はある。南関東ラインはやや戦力が手薄か。地元の櫻井利之(神奈川101期)が自在戦で奮闘するか、まくり強力な里見恒平(千葉99期)が若手機動型を相手に一撃見舞うか。

週末の白熱した走り方に期待

A級 主力選手



渡邊雅也 静岡 117期

偉大な父(渡邊晴智・73期)譲りの高いスプリント能力を持つ南関東期待の若手。デビュー当初はまくり主体でやや力強さを欠く印象もあったが、近況は逃げの決まり手も増えてS昇級に向けて着実にステップアップしている。「特に強く先行を意識している訳ではなく、たまたま流れて増えている感じですね。ただ、自分のなかでもレースで力を出し切れている感覚が少し出てきましたね」と話す。川崎のバンクに関しては「走り易いバンクだと思います。去年のチャレンジ戦で特別昇班を逃した思い出もありますが。(苦笑)」。今後の成長、活躍に大きな期待が掛かる渡邊の走りに連日注目したい。

A級 主力選手



山本勝利 東京 117期

力強い先行勝負でめきめきと力をつけているのが山本勝利。適正試験で養成所に入所した山本は、デビュー後はなかなか結果が出なかった。「次々と同期が結果を出すなかで、どうしてだろう?と悩んだ時期もあって。でも、とにかく自分のやるべき事(先行)に集中しようと思ったんです」と振り返る。コツコツと脚力を上げ、先行技術を磨いてきた結果、今期はS昇級が狙える位置にいる。「それはまあ、上がったら嬉しいですよ。でも結局上がったも力が無ければ通用しない。しっかり力を出し切って結果がついてくれば」とあくまで自分のスタイルを貫く様子。恐らく今期最終戦となるこの開催も積極策に出るはず。

A級 主力選手



奥原 亨 神奈川 103期

地元神奈川の中心は奥原亨。この2年ほどでマーク選手として一気に頭角を現してきた。それまでは競走得点は80点前後で停滞してきた自力選手。時折り強さを發揮する場面はあるものの、大きな特徴も無い印象だった。しかし、イン粘りなどの自在戦を織り交ぜて戦法に幅が増してくると、それが性に合ったのか成績も急上昇。今では番手を回ればまくって来る強烈なブロックも見舞う好マークを連発。前期は惜しいところでS昇級の競走得点確保に失敗したが、今期こそは長年の努力が報われるかどうかの正念場。このホームバンクでの一戦でS昇級の切符を確実に手に入れたいところだろう。

A級 注目選手



小池千啓 栃木 119期

学生時代から自転車競技に打ち込んでいた小池は、養成所時代にわずか2勝で在籍59位と目立った成績を残せなかったが、デビュー後はインパクトのある積極先行で活躍を続けている。ルーキーシリーズを経て本格デビューを果たしたのはこの川崎バンク。同時参加の師匠(幸田光博・67期)が見守るなか、突っ張り先行で別線を完封するパーフェクトな内容で初勝利を飾った。決勝進出こそ逃したが、直線長いこのバンクで2勝を挙げた。11月の弥彦では8連勝まで伸ばし特昇班を逃したが、いまや優勝戦線を中心とする期待の新鋭だ。

A級 注目選手

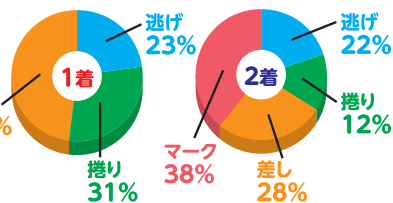


菅野航基 宮城 119期

デビュー以来、先行基本の走り方で力をつけている菅野。もちろん逃げて優勝する実力は身に付けているが、初優勝はまくりで決めている。養成所時代はまくりで7勝を挙げており、先行だけでなくまくりにも威力は十分にありそう。[地脚を生かした走り方で力をつけていきたい]と話していた菅野の決まり手はほぼ先行だが、まくりも強力である事は頭に入れておきたい。近況は成績がまとまりつつあるし、特昇班も十分に狙える力は付いてきている。強い同期のライバルも揃っている今シリーズだが、積極的な走り方で応戦するだろう。

川崎競輪場バンクガイド

1センターの客席が取り壊され2角からバックへかけて風が吹き込むようになった為、バック追い風の傾向が強くなった。直線が長く、最終4コーナーから直線にかけてイエローライン付近が強襲コースを外を踏める選手が穴を演出する。



俺にまかせろ! 川崎仮面の

開催中 毎日 OA!



YouTube

ニコニコ放送 NICO NICO LIVE

競輪は適度に楽しみましょう。車券の購入は20歳になってから。

【発行】川崎競輪 【監修】川崎サイクル